

## 授業内容「建築現場で働く人たち」

出張授業「千葉県の建設業の仕事」の新しいプログラムとして、建築業の分野に重点を置いた内容の授業を制作しました。学校の建築に関わる人々の仕事を知る内容として、2016年度はテスト授業を実施しました。今後も内容を追加・修正を続けていきます。ここでは、授業の大まかな流れを掲載いたします。

- 時数：1コマ(45分)      ● 対象学年：小学4～6年生 中学1～3年生
- 教科等：社会科、総合的な学習の時間、キャリア教育
- 目的：(1) 学校建築には、多くの人が関わっていることを知る。  
(2) 学校建築に実際に関わっている人 5名を例に、「幅広い職業観」を養う。

### ● 展開計画

時間	学習活動と内容	指導上の留意点
10分	<p><b>1. 学校建築にはどのような人が関わっているか考える</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 学校の写真を見る。</li> <li>● 学校を建築するのにどのくらいの期間が必要なのか考える。</li> <li>● 学校を建設するのにどのような人が関わっているか考える。</li> </ul> <p><b>【学校の建築現場を紹介する題材について】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2016年度…過去に建築した現場の写真をいただく。(東葛飾中学校)</li> <li>● 2017年度…消防学校の建築中の様子の定点写真が提供される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本時は、「学校」を題材に建築業を学ぶ授業であることを学習する。</li> <li>● 学校を建設するためには様々な人が関わっていることを理解する。</li> </ul>
15分	<p><b>2. クイズ「私の仕事はなんでしょう？」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 様々な仕事の中から5名(5種類)の方に登場いただいた映像教材を見て、クイズに答える。</li> <li>● 5名それぞれ、映像の中で以下のヒントを提示する。 (1) この仕事ならではの道具 私たちは学校を建設するときこの道具を使って仕事をしています。さて私の仕事はなんでしょう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 映像教材を見せる。映像教材では、5名の方がそれぞれ仕事の内容や道具を言い、「私の仕事は何でしょう？」と聞く。 生徒は、それぞれの仕事内容と、事前に挙げておいた、「とび職」「空調工事」「造園工事」「電気工事」「現場監督」の5つの仕事名と合致させる。</li> <li>● 状況に応じて、黒板に正解を書く。</li> </ul>

	<p>(2) 担当した箇所の写真 私たちが学校を建設するときに、関わっている現場は、ここです。さて私の仕事はなんでしょう。</p> <p>(3) 正解発表 正解者は「（工事の名前）」です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>話し合い、回答を挙手で確認する。 ※ワークシートに答えを予想し記入</li> </ul>	
10分	<p><b>3. クイズの正解と解説</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>正解と解説を聞き、それぞれの仕事の内容や必要な能力について理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正解と解説の映像を見ながら、建設業の方と共に解説する。</li> </ul>
10分	<p><b>4. メッセージを聞こう（まとめ）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クイズに登場した5名それぞれの方からメッセージを見る。 (例) 自分の建設したものが形として残る。市民の皆さまに感謝されることがやりがいにつながる。</li> <li>ゲスト解説者としての建築業の方に、メッセージをもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今学校で勉強していることが、様々な仕事で活かされていること等を伝え、授業のまとめをする。</li> </ul>

